

院内
取り組みのご紹介
感染制御部会

当院は
Hand Hygiene Challenge の
取り組みを始めて2年目になりました



ハンドハイジーンチャレンジ (HHC) とは… ハンドハイジーン=手指衛生

病院施設の手指衛生遵守を向上させるため、ゴージャージャパン (株)・テルモ (株) と協同して取り組む参加型のプログラムにエントリーしています。患者さんの安心・安全を守るため、私たちは5つの場面で手指衛生の遵守率を高め、医療関連性感染の予防に取り組めます。今年度も一丸となって遵守率向上のため啓発や教育を行ってまいります。

病院を利用される方へお知らせ

手指消毒剤は病院受付・各病棟のエレベーター前・ナースステーション前に設置しています。冬季はインフルエンザ・ノロウイルス等が流行します。ご面会の際は手指消毒を行った上で入室していただきますよう、ご協力をお願いします。



運動相談ブースを設置します

運動に関する疑問や悩みごとに、当院リハビリテーション科のスタッフが相談に応じます。お気軽にお越しください。

日時：毎週月曜日 午前9時～11時
担当：リハビリテーション科

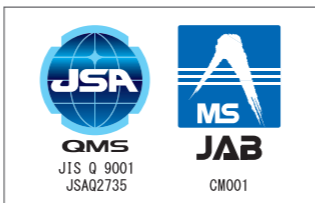


診療科目 内科・外科・整形外科・皮膚科・耳鼻咽喉科・人工透析内科・人工透析室 (38床)・リハビリテーション科・泌尿器科 (休診中)

診察日 月～金 午前診察・午後診察 / 水・木は午後休診
土 午前診察 ※日曜日・祝日は休診

診療時間 午前診察 9:00～12:00 (受付:11:30まで) / 午後診察 13:30～16:00

地域医療連携室 TEL: 0748-48-5558 FAX: 0748-48-5722
広報責任者 山本 寛人



Pick up photo



医師事務作業補助者 平成 29 年 9 月より、医師事務作業補助者が配置され、日々業務を行っています。医師の事務作業を補助し、医師が診療行為に集中できるようサポートを行う職種です。医師の事務作業軽減に貢献できるようスキルアップを図っていききたいと思います。



contents

神崎最前線：医療安全の取組みについて
回り八通信 vol.7
院内の取り組みのご紹介 / 運動相談ブースを設置します

医療安全の取組みについて

にしい ちかこ
医療安全管理室 西居 実子



医療安全管理室をご存知ですか? 当院1階のガラス張りの自動ドアがある(以前にATMが置かれていた名残です)部屋です。医療安全管理室では、院内で発生する事故や

事故未遂の情報を集約し、分析・改善策確認や実施状況確認を含め監視・管理するほか、安全に関する研修会開催や情報発信・啓発などの活動を行っています。毎月発行している『医療安全管理室だより』もその一つです。また、安全な医療のための各部署の取組み『5S活動』の紹介を、今年も11月に1階ロビーにて掲示しますので、ご覧ください。

安全な医療を確保するためには、関わる職員(多職種)と患者さんおよび家族の方の参加が必要となります。インフォームド・コンセントという言葉が聞かれたことがあると思います。インフォームド・コンセントとは、患者さんが医師等から診療内容などについて十分な説明を受け理解した上で、患者さん自身が同意され、最終的な治療方法を選択するという事です。そのため、「説明と同意」と訳されることがあります。インフォームド・コンセントを成立させるためには、医療現場における患者さんと医療従事者の関係を上下関係や対立の構図で考えるのではなく、相互の立場を尊重し、相互の理解を深める努力が必要であり、究極において、患者さんのクオリティ・オブ・ライフ(生活と人生の質)の確保・向上を目的とした質の高い医療を達成しようという考えが必要となります。このことが、安全な医療の確保にも繋がることとなります。

安全な医療を受けるために、患者さん自身の医療への参加をお願いします。

病気に関すること、治療に関することのほか、困った時は、医療安全相談(内容により、医療安全管理室または医療相談員が対応)をご利用ください。医療安全管理室または地域医療連携室にお声かけください。



回りハ通信 Vol.7

10月11日に第1回 回復期リハビリテーション病棟大運動会を開きました。リレーや玉入れ、的当てなどを行い、入院患者さん・スタッフ共に楽しい時間を過ごすことができました。入院患者の皆さんにおきましては、日ごろのリハビリの成果を十分に発揮し頑張ってくれました。次回は12月にクリスマス会を計画し、皆さんに楽しんでいただきたいと思います。



リハビリテーション部
なかもら かずや
理学療法士 中村 和也